

時刻表を読む

5年 情報の読み取り 14番

名前

バスや電車を使うとき、たよりになるのが時刻表です。時刻表には、数字がたくさんありますが、読み方の決まりが分かれば、必要な情報をすばやく取り出すことができます。

資料1は、みなみ小学校前のバス停の時刻表です。

左はしの数字が「時」、その右にならぶ数字が「分」を表します。例えば平日の8時の行を見ると、8時5分、8時20分、8時35分、8時50分の、合わせて4本のバスがあると分かります。また、平日と土曜・日曜では時刻表がちがうことにも、注意が必要です。

資料2は、このバス停から、おもな場所までバスに乗ってかかる時間です。時刻表と組み合わせると、「何時のバスに乗れば、何時に着くか」を計算できます。例えば平日の9時30分のバスに乗ると、図書館前には9時45分に着きます。

時刻表が読めると、待ち時間をへらしたり、約束の時刻におくれないように計画を立てたりすることができ、数字のならばから必要な情報を取り出す力は、生活の中で生きてはたらく、大切な「読む力」の一つなのです。

資料1 みなみ小学校前バス停の時刻表（駅前行き）

時	平日				土曜・日曜	
8	5	20	35	50	15	45
9	10	30	50		20	50
10	15	45			25	

表の中の数字は「分」を表す。

資料2 バスに乗ってかかる時間

小学校前→図書館前
小学校前→駅前

15分
25分

(1) この文章で、筆者がいちばん伝えたいことは、どれですか。一つ選びましょう。

ア バスは、電車よりも便利な乗り物だということ。

イ 平日は、土曜・日曜よりバスの本数が多いということ。

ウ 時刻表などの数字から情報を取り出す力は、生活の中で生きてはたらくということ。

エ バスに乗るときは、必ず大人といっしょに乗るべきだということ。

(2) 資料1の時刻表を見て答えましょう。平日の8時台のバスは、全部で何本ありますか。

(3) 土曜日の9時25分にバス停に着いたとき、次に乗れるバスは何時何分発ですか。一つ選びましょう。

ア 9時30分発

イ 9時45分発

ウ 9時50分発

エ 10時25分発

(4) 平日、午前10時までに図書館前に着くには、おそらく何時何分のバスに乗ればよいですか。資料1と資料2を組み合わせて、一つ選びましょう。

ア 9時10分のバス

イ 9時30分のバス

ウ 9時50分のバス

エ 10時15分のバス

(5) 資料1から、平日と土曜・日曜のバスの本数をくらべて、分かることを書きましょう。

時刻表を読む

解答

5年 情報の読み取り 14番

名前

バスや電車を使うとき、たよりになるのが時刻表です。時刻表には、数字がたくさんありますが、読み方の決まりが分かれば、必要な情報をすばやく取り出すことができます。

資料1は、みなみ小学校前のバス停の時刻表です。

左はしの数字が「時」、その右にならぶ数字が「分」を表します。例えば平日の8時の行を見ると、8時5分、8時20分、8時35分、8時50分の、合わせて4本のバスがあると分かります。また、平日と土曜・日曜では時刻表がちがうことにも、注意が必要です。

資料2は、このバス停から、おもな場所までバスに乗ってかかる時間です。時刻表と組み合わせると、「何時のバスに乗れば、何時に着くか」を計算できます。例えば平日の9時30分のバスに乗ると、図書館前には9時45分に着きます。

時刻表が読めると、待ち時間をへらしたり、約束の時刻におくれないように計画を立てたりすることができ、数字のならばから必要な情報を取り出す力は、生活の中で生きてはたらく、大切な「読む力」の一つなのです。

資料1 みなみ小学校前バス停の時刻表（駅前行き）

時	平日				土曜・日曜	
8	5	20	35	50	15	45
9	10	30	50		20	50
10	15	45			25	

表の中の数字は「分」を表す。

資料2 バスに乗ってかかる時間

小学校前→図書館前	15分
小学校前→駅前	25分

(1) この文章で、筆者がいちばん伝えたいことは、どれですか。一つ選びましょう。

ア バスは、電車よりも便利な乗り物だということ。
イ 平日は、土曜・日曜よりバスの本数が多いということ。

ウ 時刻表などの数字から情報を取り出す力は、生活の中で生きてはたらくということ。

エ バスに乗るときは、必ず大人といっしょに乗るべきだということ。

(2) 資料1の時刻表を見て答えましょう。平日の8時台のバスは、全部で何本ありますか。

四本（4本）

(3) 土曜日の9時25分にバス停に着いたとき、次に乗れるバスは何時何分発ですか。一つ選びましょう。

ア 9時30分発

イ 9時45分発

ウ 9時50分発

エ 10時25分発

(4) 平日、午前10時までに図書館前に着くには、おそくとも何時何分のバスに乗ればよいですか。資料1と資料2を組み合わせ、一つ選びましょう。

ア 9時10分のバス

イ 9時30分のバス

ウ 9時50分のバス

エ 10時15分のバス

(5) 資料1から、平日と土曜・日曜のバスの本数をくらべて、分かることを書きましょう。

(例) 土曜・日曜は、平日よりバスの本数が少ない。

解答・解説 時刻表を読む（5年・情報の読み取り）

問1 ウ

最後の段落に「数字の並びから必要な情報を取り出す力は、生活の中で生きてはたらく、大切な『読む力』の一つ」とあります。イは資料から分かることですが、文章全体で伝えたいことはありません。

問2 四本（4本）

平日の8時の行には「5 20 35 50」の四つの数字があります。数字一つが、バス一本を表します。

問3 ウ

土曜・日曜の9時の行は「20 50」です。9時25分に着くと、9時20分発は出たあとなので、次に乗れるのは9時50分発です。

問4 イ

資料2から、図書館前までは15分。9時50分のバスだと着くのは10時5分で、まにあいません。9時30分のバスなら9時45分に着くので、おそくとも9時30分のバスに乗ればよいことになります。

問5 （例）土曜・日曜は、平日よりバスの本数が少ない。

平日は1時間に3～4本ありますが、土曜・日曜は1～2本です。「平日より少ない」という比かくが書けていれば正かいです。